

2020年9月16日

報道関係者各位

株式会社電算システム  
(東証第一部/名証第一部: 3630)

## スマートグラス用アプリケーション「WorQu」を販売開始

～現場作業のハンズフリーを実現し作業効率化を飛躍的に促進～

株式会社電算システム（本社:岐阜県岐阜市、代表取締役社長執行役員 COO: 田中靖哲、以下「電算システム」）は、自社開発スマートグラス用アプリケーション「WorQu（ワーク）」の販売を2020年9月1日から開始しました。「WorQu」は、ここ数年世界中で急速に展開が進んでいるウェアラブルデバイスである、スマートグラスを最大限に活用する為に開発しました。遠隔支援をはじめとした3種類の作業現場支援機能を実装し、各種現場作業における作業効率化を飛躍的に促進させます。

### スマートグラスとは？

ディスプレイ、カメラ、マイク、通信、GPS などさまざまな装置が搭載され、メガネのように装着して使用するウェアラブルデバイスのひとつです。実際に見ている光景に文字や資料などの情報を重ねて表示でき、視野を確保しながら両手が自由に使える利点から実用化が進んでいます。



# WorQu

とは？

Work（仕事）と Quick（早く）を重ねた造語を商品名としました。各企業様の作業現場で「早く効率的に仕事をする」事を実現するアプリとの期待を込め命名しました。

## 【主な機能】

- ① 遠隔支援「WorQu Remote for glass」  
現場スマートグラスと PC 間の映像・音声・テキストを共有。  
離れた場所にいる作業支援者から現場作業者に対して的確な指示・アドバイスが行えます。
- ② ドキュメントビューア「WorQu Viewer for glass」  
各種データ（テキスト、画像、動画など）をスマートグラス上に表示。
- ③ チェックリスト「WorQu Check for glass」  
チェックリストをスマートグラスに表示し作業項目を確認。  
ハンズフリーで作業完了後にチェックを入力し、作業の実施・確認の見える化を実現。

## 【開発背景】

近年の現場作業者の人材不足や高齢化から、現場で柔軟に作業できる技術者の確保は大きな社会問題となってきました。今回、技術革新の著しいウェアブルデバイスを活用する事で、ハンズフリーによる現場作業の効率化や遠隔地からの現場作業者へのアドバイスの有効化を実現しました。例えば、現場の若手作業者に本部のベテラン技術者が遠隔でシームレスに指導し、技術の伝承を効果的に進められます。電算システムは、そういった IT ツールを提供したいとの思いから開発を行いました。

## [商標について]

※ WorQu のロゴは、株式会社電算システムの商標または登録商標です。

## ■電算システムについて

電算システムは 1967 年（昭和 42 年）に岐阜県で創業し、独立系総合型情報処理サービス企業として、情報サービス事業と収納代行サービス事業を展開しております。

情報サービス事業はさらに、①ソフト開発とシステム環境の構築までを行うシステムインテグレーション②データ処理や各種帳票の発行の運用等を提供するビジネスプロセスアウトソーシング事業とデータセンター事業を行う情報処理サービス③アプリケーションソフトやシステム機器・サブライ用品の販売を行う商品販売の 3 つのサービスで構成されております。

収納代行サービス事業は、1997 年（平成 9 年）に民間企業初のコンビニ収納代行サービスを開始してより、総合決済サービスプロバイダとして決済サービスと国内外の送金サービスを提供しております。

現在はデータセンターを中心にしたクラウドサービス事業を 3 つめの主要事業にすべく、積極的に取り組んでおります。

詳細については電算システムのホームページ (<https://www.densan-s.co.jp/>) をご覧下さい。

本リリースに関する問い合わせ先

<報道関係者様からのお問合せ先>

株式会社電算システム

総務部 後藤

電話：058-279-3456

E-mail：kikaku@po.densan-s.co.jp

<製品・サービスに関するお問合せ先>

株式会社電算システム

I T営業本部 名古屋支社 高橋／宮崎

電話：052-961-3670

E-mail: dsk-wearable@densan-s.co.jp